

(再評価)

資料 2 - 2

関東地方整備局

事業評価監視委員会

(平成26年度第5回)

砂防事業とは

平成26年11月4日

国土交通省 関東地方整備局

1. 土砂流出に伴う土砂災害

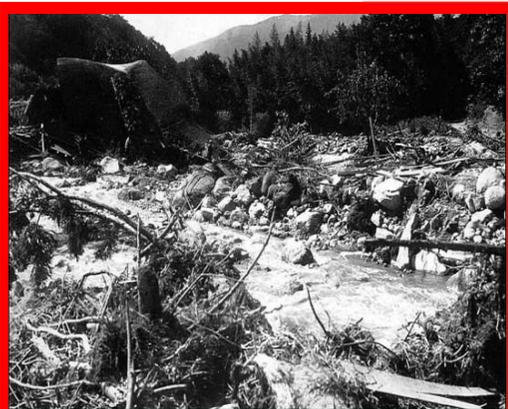
出水により荒廃地等から土砂が流出することで、下流での氾濫被害が発生します。

<施設整備前>

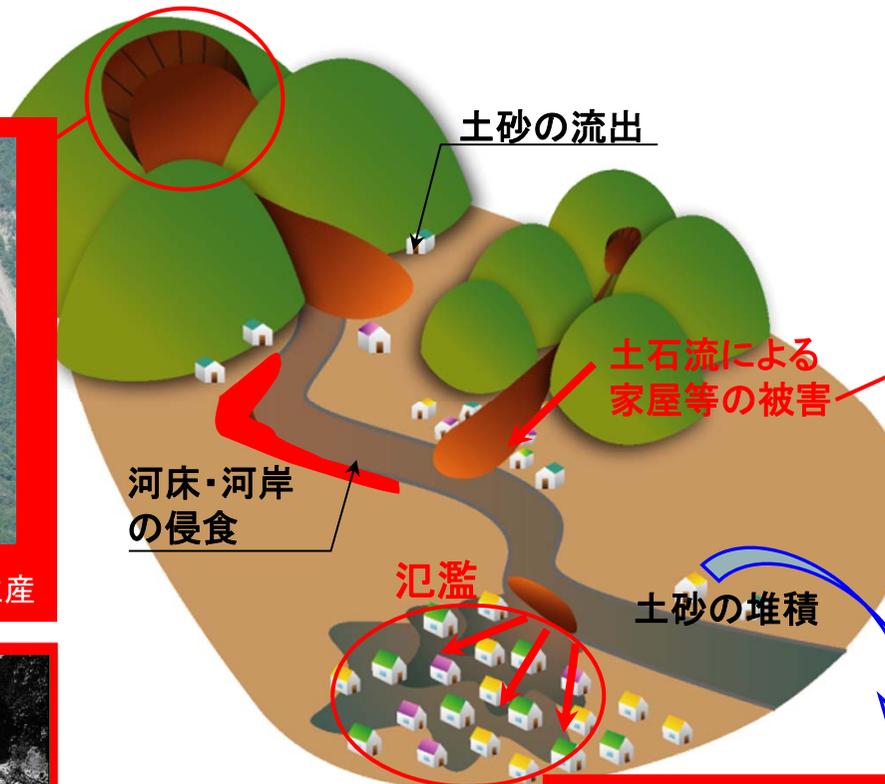
荒廃地からの土砂流出



早川上流の荒廃地からの土砂生産



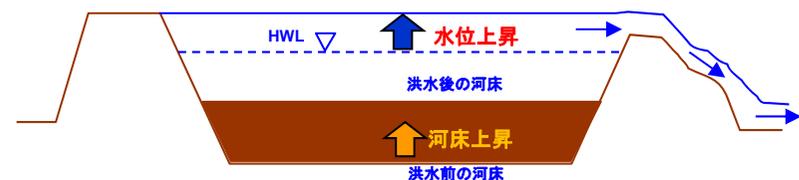
土砂流出に伴う土砂・洪水氾濫の
からすかわ
状況(S10年烏川災害)



土石流による家屋等の被災状況
—伊豆大島(H25年 台風26号)

土砂流出による土砂・洪水氾濫のイメージ

流出した土砂で河床が上昇することにより、
水位が上昇し、氾濫が発生



2. 砂防施設による土砂流出対策

山腹工、砂防堰堤や床固工等の施設を整備し、下流での土砂流出に伴う氾濫被害を抑制・軽減します。

<施設整備後>

①山腹工(さんぷくこう)



山腹工の例(大雑山腹工)
おおなぎ

②砂防堰堤(さぼうえんてい)

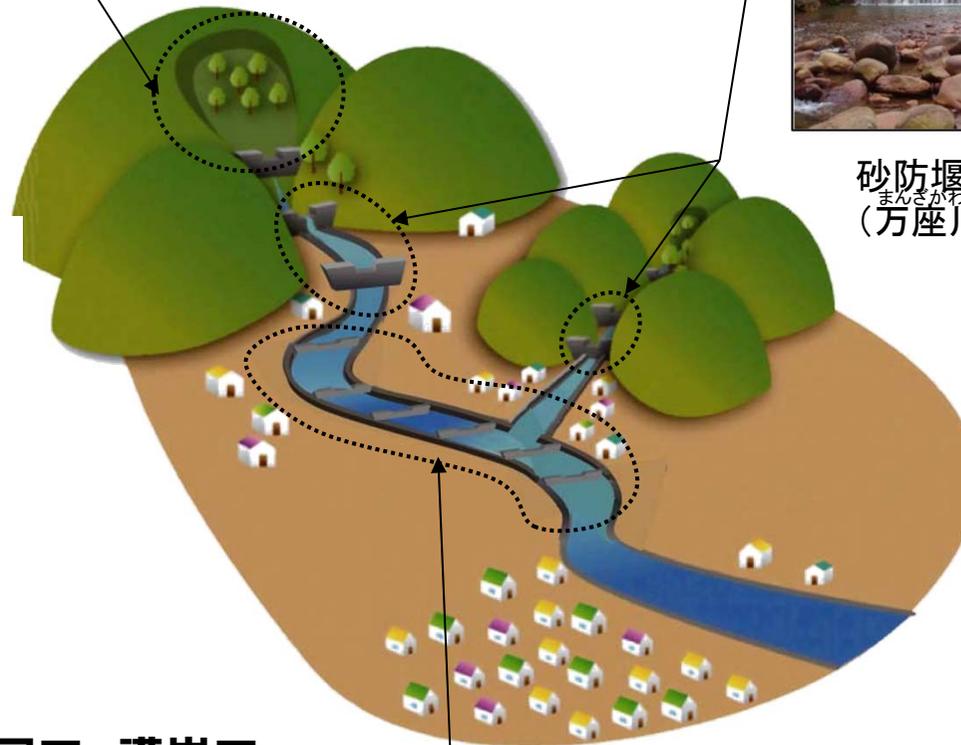


砂防堰堤の例
まんざがわ
(万座川第二砂防堰堤)

③床固工、護岸工



床固工の例(大谷川床固群) (とこがためこう、ごがんこう)
だいやがわ



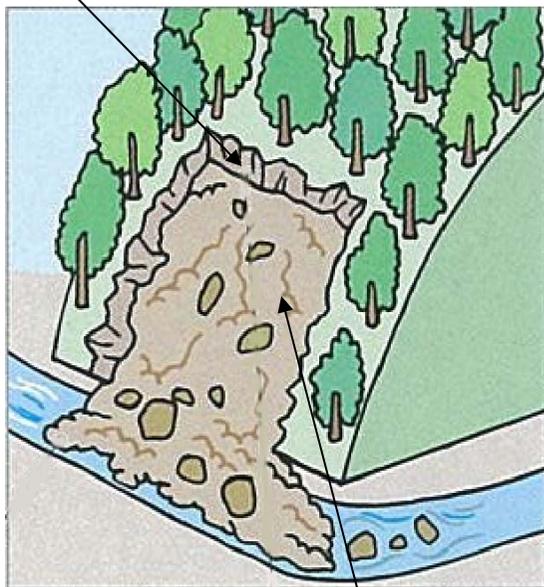
3. 砂防施設の機能

(1) 山腹工 (さんぶくこう)

「山腹工」により荒廃斜面を安定させて、新たな崩壊の発生や崩壊地が拡大するのを防止し、土砂の生産・流出を抑制します。

山腹工 整備前

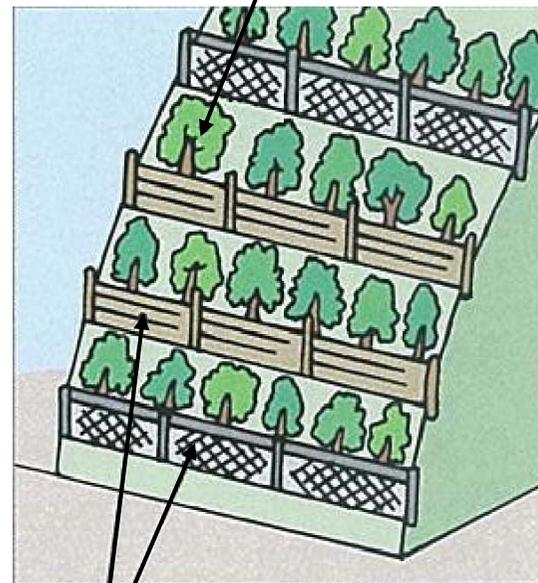
がけのふちが崩れ、荒れた山肌が広がります。



雨などで表面の土砂が流れ出します。

山腹工 整備後

緑化工 (りよっかこう)
草や木を植え、土砂の生産・流出を抑制します。

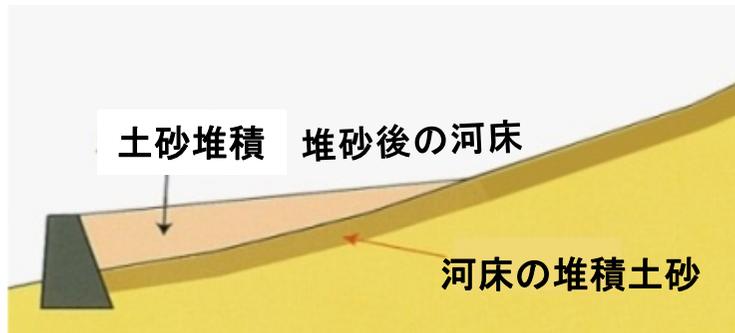


土留工 (とどめこう)
柵や壁などで斜面のくずれを抑制します。

3. 砂防施設の機能

(2) 砂防堰堤(さぼうえんてい)

土砂の流出を抑制・調節し、下流河川での土砂・洪水氾濫を防止します。
土石流を捕捉・抑制し、流域内の土砂や流木の流出による被害を防止します。

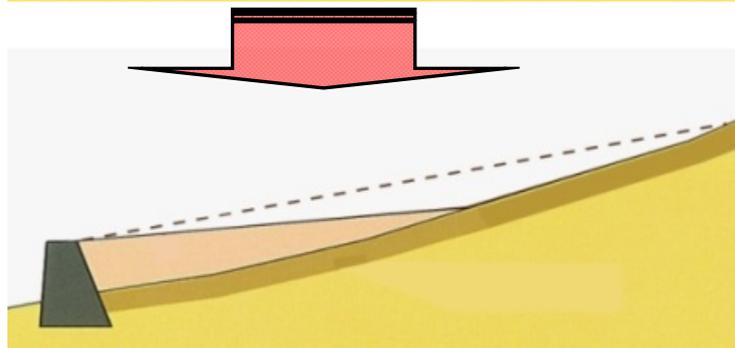


土砂堆積により、山腹の崩壊、河床からの土砂の流出を抑制します。



堆砂後も河道の勾配が緩くなり、洪水時土砂が一気に流下することを抑制します。

土砂が堆積することで、河床の土砂が流れ出すのを防ぎます。



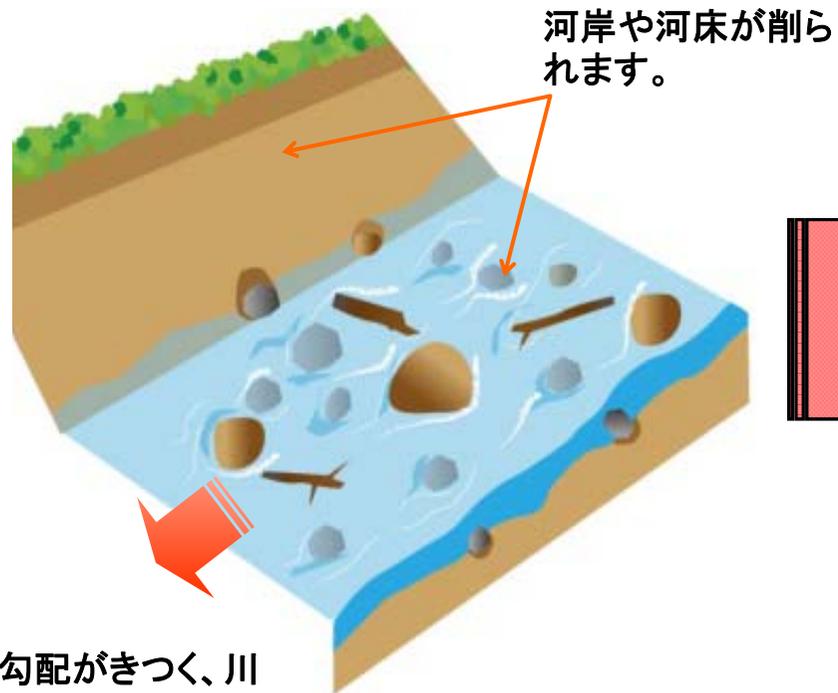
洪水時に堆積した土砂は、平常時に徐々に下流へ流されます。

3. 砂防施設の機能

(3) 床固工、護岸工 (とこがためこう、ごがんこう)

「床固工」や「護岸工」の組み合わせにより、河川の侵食を防ぎます。

床固工・護岸工 整備前



床固工・護岸工 整備後

